

入場無料
予約不要

2019年1月13日(日)

BIO Mimetics

バイオミメティクス市民セミナー・対話篇

第85回 北海道とバイオミメティクスを考える
その9 北海道の自然と環境



定時制高校の生物部の生徒とともに研究した、クロコウスバカゲロウの幼虫のアリジゴクの巣穴づくり行動についてお話をさせていただきます。アリジゴクはすり鉢状の巣穴に転がり落ちる餌を捕らえて生活しています。真夏には60℃を超えるところもあるほど高温になる石狩の砂浜でどのように生活しているかを紹介いたします。

NHK番組制作現場から見た北海道の自然

NHKプラネット北海道支社

黒田 未来雄

NHKが撮影してきた北海道の自然。

壮大なスケールの大自然から皆さんの足元に暮らす小さな命まで多彩な魅力にあふれています。

「さわやか自然百景～北海道大学～」や「NHKスペシャル

～知床 シャチ 謎の大集団を追い～」などを制作してきたプロデューサーが

こうした番組がどのように作られていったのかその舞台裏をご紹介しますとともにものごとを「伝える」ということの可能性や楽しさについて語ります。



アリジゴクの巣穴づくり行動

市立札幌大通高校 生物部

渡部 友子

主催：北海道大学総合博物館
共催：高分子学会北海道支部
北海道大学 電子科学研究所
特定非営利活動法人バイオミメティクス推進協議会
協賛：千歳科学技術大学バイオミメティクス研究センター
北海道大学総合博物館
060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
問合せ先：TEL:011-706-2658 FAX:011-706-4029
E-mail: museum_jimu@museum.hokudai.ac.jp

会場：北海道大学総合博物館 3階 北講義室(N308)
札幌市北区北10条西8丁目

時間：午後1時30分から午後3時30分

